

沖縄県の人工魚礁造成事業のあらまし

1. 沖縄県の人工的な魚礁造りは、昭和28年頃からで、それまでは第二次世界大戦による沈没船等が魚礁効果を上げていた。

しかし、朝鮮戦争等による鉄鋼材の需用増大もあって沈没船の引き揚げや解体は激減し、失われた。特にカツオ餌料魚（テンジクダイ、キビナゴ等）の餌場として多く利用されていたことから相当打撃を受けた。

2. 昭和45年度までは築磯事業、魚礁事業等が沖縄県（当時琉球政府）の補助（50%以上）により、漁業協同組合主体に地先の漁業権内に築磯魚礁設置が木枠（石誌）、ドラム缶（石誌）、庵船、庵車、コンクリートブロックを素材にして行なわれた。その利用はカツオ漁業の餌場となり、また1本釣りの餌場にもなった。

3. 昭和46年度から50年度までは、国の助成により大型魚礁設置事業による魚礁造成が実施され、漁業者の利用によりその効果を示した。

4. 昭和51年度からは、国の沿岸漁場整備開発事業に基づき、本格的に人工魚礁造成がなされ、その事業量は毎年増加しており、漁船漁業を対象としては、並型魚礁、大型魚礁、人工磯魚礁が設置され、これに関連し、幼稚仔保護育成事業が実施され、生産効果を上げている。

5. 昭和28年度から昭和53年度までの魚礁設置状況を表1で示す。

年度	並型魚礁	大型魚礁	人工磯魚礁	合計
昭和28年度	1,000	0	0	1,000
昭和29年度	1,500	0	0	1,500
昭和30年度	2,000	0	0	2,000
昭和31年度	2,500	0	0	2,500
昭和32年度	3,000	0	0	3,000
昭和33年度	3,500	0	0	3,500
昭和34年度	4,000	0	0	4,000
昭和35年度	4,500	0	0	4,500
昭和36年度	5,000	0	0	5,000
昭和37年度	5,500	0	0	5,500
昭和38年度	6,000	0	0	6,000
昭和39年度	6,500	0	0	6,500
昭和40年度	7,000	0	0	7,000
昭和41年度	7,500	0	0	7,500
昭和42年度	8,000	0	0	8,000
昭和43年度	8,500	0	0	8,500
昭和44年度	9,000	0	0	9,000
昭和45年度	9,500	0	0	9,500
昭和46年度	10,000	0	0	10,000
昭和47年度	10,500	0	0	10,500
昭和48年度	11,000	0	0	11,000
昭和49年度	11,500	0	0	11,500
昭和50年度	12,000	0	0	12,000
昭和51年度	12,500	0	0	12,500
昭和52年度	13,000	0	0	13,000
昭和53年度	13,500	0	0	13,500
計	135,000	0	0	135,000

表1 沖縄県の魚礁設置状況

設置年度	事業カ所	事業費	補助率	材 料
昭和28年度 (1953年度)	8箇所	7,982ドル	50%	木枠に石詰
29年度 (1954年度)	10 "	13,824 "	"	木枠に石、袋づめ豆かす
30	6 "	5,278 "	"	" 1m角コンクリートブロック
31	5 "	4,408 "	"	" "
32	-	-	-	
33	1 "	2,000 "	"	廃船2(木船)
34	-	-	-	
35	1 "	1,520 "	"	廃船1(木)
36	-	-	-	
37	5 "	6,064 "	"	1m角コンクリートブロック主体 ドラム缶(石詰)廃車
38	7 "	10,574 "	"	ドラム缶主体 ドラム缶(石詰)廃車
39	6 "	7,466 "	"	"
40	7 "	10,621 "	"	廃船主体材 "
41	20 "	55,137 "	"	12m角コンクリートブロック 2080個
42	13 "	48,288 "	"	10m " " 1,840 "
43	9 "	45,409 "	"	" " " 1,502 "
44	10 "	35,419 "	"	" " " 1,000 "
45	6 "	18,220 "	"	" " " 480 "
46	大1 "	20,747千円	国60%、県40%	15m " " 1,235 "
47	大1 "	24,948 "	" "	" " " 1,591 "
48	大2 "	46,016 "	" "	" " " 2,009 "
49	大2 "	50,279 "	" "	" " " 1,529 "
50	大2 "	53,959 "	" "	" " " 1,630 "
沿岸 51	大2 "	72,499 "	" "	" " " 2,412 "
	並2 "	8,990 "	国50%、県33%、市町村17%	" " " 313 "
52	大5 "	20,3328 "	国60%、県40%	" " " 6,385 "
	並3 "	13,990 "	国50%、県33%、市町村17%	" " " 366 "
	人1 "	11,400 "	国70%、県30%	" " " 3,243 "
53	大9 "	35,3871 "	国60%、県40%	" " " 11,451 "
	並7 "	42,000 "	国50%、県33%、市町村17%	" " " 958 "
	人1 "	185,143 "	国70%、県30%	40m " " 282 "

並……並型魚礁

(国の基準で400空粒米以上、15m角コンクリートブロック119個以上)

大……大型魚礁

(国の基準で2500空粒米以上、15m角コンクリートブロック741個以上)

人……人工礁魚礁

(国の基準で30,000空粒米以上)